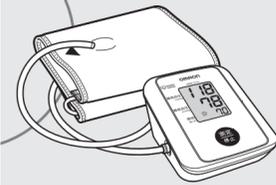


取扱説明書

OMRON

オムロン自動血圧計
HEM-7114



- このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書は、いつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。
- 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

All for Healthcare

5331284-0D

次のものが入っていますか？

- 1 本体
- 2 腕帯
- 3 お試し用電池 (単 4 形アルカリ乾電池 4 個)
- 4 取扱説明書 (本書：品質保証書付き)
- 5 医療機器添付文書

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

- ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

- 警告、注意について
 - ⚠ **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。
 - ⚠ **注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。
- *物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関する拡大損害を示します。

- 図記号の例
- ❗ ●記号は強制（必ず守る）を示します。(左図は「必ず守る」)
- 🚫 ○記号は禁止（してはいけない）を示します。(左図は「禁止」)

警告

ACアダプタ（別売）の取り扱いについて

- 傷んだ電源コードや電源プラグは使用しないでください。
- 感電やショート、発火の原因になります。

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外では使用しないでください。
- タコ配線などにより定格を超えると、火災の原因になります。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 感電やけがの原因になります。

電池の取り扱いについて

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。
- 乳幼児が電池を飲み込む恐れがあります。電池を飲み込んだときは、すぐ医師の治療を受けてください。

注意

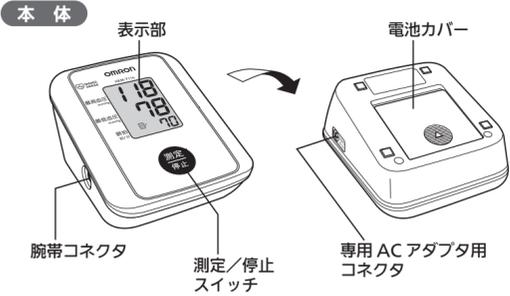
一般的なことについて

- 測定結果の自己判断、治療は危険です。医師の指導に従ってください。
- 自己判断は、病気の悪化につながる可能性があります。
- 重度の血行障害または血液疾患のある方は、医師の指導のもとご使用ください。
- 圧迫により一時的に内出血が発生することがあります。
- 手動加圧をするときは、本取扱説明書をご参照ください。
- 必要以上に加圧すると、圧迫により一時的に内出血が発生することがあります。

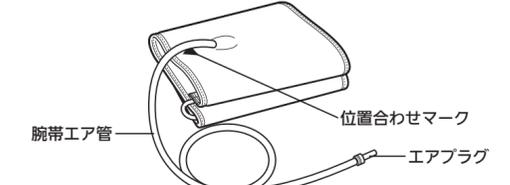
- 乳幼児や自分で意思表示ができない人には使用しないでください。
- 事故やトラブルの原因になります。

- 腕帯の加圧を 300 mmHg 以上にしてはなりません。
- 腕がうっ血したり、しびれたりします。

各部の名前



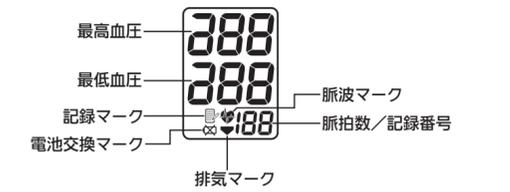
腕帯 型式 HEM-CR24 対象腕周 22~32 cm (上腕中央部)



●腕帯寿命は 1 日 4 回 (朝夕各 2 回) の測定で、1 年半程度です。(弊社試験条件による) 血圧を正確に測定するために早めの交換をおすすめします。空気漏れが生じたら別売品をお買い求めください。(別売品について)

●別売の腕帯にはエアプラグがついていません。エアプラグは捨てないで新しい腕帯につけ替えてお使いください。

表示部



注意

- 一般的なことについて
- 血圧測定以外の目的で使用しないでください。
- 事故やトラブルの原因になります。
- 専用の腕帯以外は使用しないでください。
- 正しい測定ができません。
- 血圧計の近くで、携帯電話を使用しないでください。
- 誤動作の原因になります。
- 本体や腕帯は、分解や改造をしないでください。
- 正しい測定ができなくなります。

電池の取り扱いについて

- 電池の (+) (-) 極を正しく入れてください。
- 発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。
- 指定の電池を使ってください。
- 新しい電池と古い電池、銘柄や種類の違う電池を同時に使用しないでください。
- 発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。
- 長期間 (3 カ月以上) 使用しないときは、電池を取り外してください。
- また、使用済みの電池はすぐに取り出し、すべて同時に新しいものと交換してください。
- 液漏れなどにより、本体の破損や、けがの原因になります。

ACアダプタ（別売）の取り扱いについて

- 電源プラグはしっかり根元まで差し込んでください。
- 感電やショート、発火の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 電源コードの断線やショートにより、火災や感電の原因になります。

- 電源コードの取り扱いには以下の項目に注意してください。
- 傷つけない ・ 破損させない ・ 加工しない
- 無理に曲げたり、引っ張らない ・ ねじらない
- 使用時は束ねない ・ 重い物を載せない ・ 挟み込まない
- 感電や火災、故障の原因になります。

- 電源プラグのほこりはふき取ってください。
- ほこりに湿気が加わると、感電やショート、発火の原因になります。
- 長時間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。
- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

- お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。
- 感電やけがの原因になります。

- ACアダプタは、別売の専用用品以外は使用しないでください。
- 火災、感電の原因になります。

お願い

- 腕帯や腕帯エア管を無理に折り曲げないでください。
- 腕帯エア管を外すときは、エア管の先のエアプラグを持って外してください。
- 本体に強いショックを与えたり、落としたりしないでください。
- 腕帯を腕に巻かない状態で加圧をしないでください。

電源を準備する

- 1 本体を裏返す
- 2 電池カバーを外す
電池カバーを押さえながら矢印方向にずらします。
- 3 電池を図の表示に合わせて入れる
- 4 端を合わせて電池カバーを置き、電池カバーを閉める
図のようにすべらせながら“カチッ”と音がするまで閉めます。

マークがついたら電池を交換

- マーク点滅：まもなく電池がなくなります (しばらく測定できません)。
- マーク点灯：電池が消耗しています。

すべて同時に新しい電池 (同じ種類のもの) と交換してください。

- 単 4 形アルカリ乾電池以外は使用しないでください。
- 電池交換は本体の電源を切ってからおこなってください。
- 使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

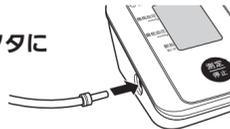
●単 4 形アルカリ乾電池 (4 個) で約 300 回測定できます。(室温 23℃、腕周 25 cm、170 mmHg 加圧の場合)

●付属の電池はお試し用です。測定 300 回以内に寿命が切れることがあります。

腕帯を巻く

- 右腕、左腕のどちらでも測定できます。
- 素肌または薄手の肌着などで測定してください。
- トイレは先に済ませましょう。
- 寒すぎたり暑すぎたりしない部屋で測りましょう。
- 厚い衣服を着ている場合は、腕まくりをせずに脱いでから測定してください。

1 エアプラグを腕帯コネクタにしっかり差し込む

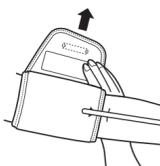


2 腕帯に左腕を通す

腕帯エア管が手のひらの先側に向くようにします。



3 腕帯の端を外側に引っ張りながら腕帯の位置を決める



腕帯の正しい位置



●三角のマークが中指の延長線になるようにしてください。

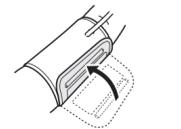
右腕に巻くときは…



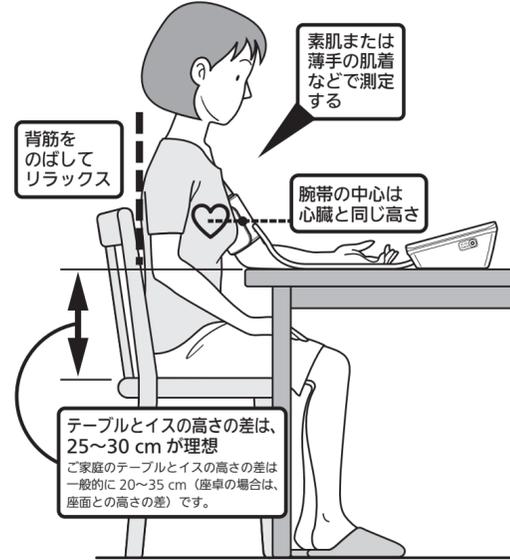
●※ひじでエア管をつぶさないようにしてください。

4 面ファスナーで固定する

※すき間がないようにピッタリ巻いてください。



正しい姿勢を確認する



下記のような姿勢や腕帯の巻き方では、正しく測定できないことがあります。

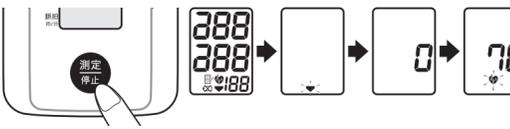


●腕帯が心臓の位置より低くなる時は、枕や座ぶとなどを下に置いてください。

血圧を測定する

1 測定/停止スイッチを押す

電源が入り、自動的に測定が始まります。



●測定を中止したいときは…測定/停止スイッチを押すと、加圧が止まり腕帯の空気が抜けます。

2 測定結果が表示されたら測定終了

測定結果を確認します。

測定結果は自動的に血圧計が記録します。(※「測定記録を呼び出す」)



高血圧のめやす

近年、世界の主な学会では家庭における高血圧のめやすは以下の通りとされています。



●血圧の状態を知るめやすとして利用してください。

●※心配な場合は必ず医師の指導を受けてください。

3 腕帯を取り外す

4 測定を終わる

測定/停止スイッチを押すと、電源が切れます。

●電源を切り忘れても、約 5 分後に電源が切れます。

手動加圧のしかた

最高血圧値が 220 mmHg を超えると予想される方は手動加圧で測定してください。

- 1 腕帯を巻いて測定/停止スイッチを押す
加圧が始まります。
- 2 加圧が始まったら、もう一度測定/停止スイッチを押し、そのまま押し続ける



●※予想される最高血圧値より約 30~40 mmHg 高い値まで押し続けてください。(右上図では 250 mmHg)

●※手動加圧では、299 mmHg まで加圧することができますが、必要以上に加圧をしないでください。腕に一時的な内出血が発生することがあります。

●※300 mmHg 以上加圧するとエラーになります。

- 3 予想される最高血圧値より約 30~40 mmHg 高い値まで上がったとき、測定/停止スイッチを離す
減圧が始まり、測定を開始します。

- 4 以降の操作は「血圧を測定する」の手順 2~4 をご参照ください。

測定記録を呼び出す

この血圧計は、前回測定した血圧と脈拍を自動的に記録し、呼び出すことができます。

- 1 測定/停止スイッチを約 3 秒間押し続ける

●前回の測定結果が表示されます。



- 2 測定結果の表示を終わる

●測定/停止スイッチを押すと、電源が切れます。

●電源を切り忘れても、約 5 分後に電源が切れます。

記録した測定結果を消す

- 1 測定記録呼び出し中に測定/停止スイッチを約 10 秒間押し続ける



- 2 操作を終わる

●測定/停止スイッチを押すと、電源が切れます。

●電源を切り忘れても、約 5 分後に電源が切れます。

裏面もご覧ください

お手入れと保管

お手入れについて

- ・血圧計はいつも清潔にしてお使いください。
- ・本体の汚れは乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- ・汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみこませたやわらかい布をよく絞ってからふき取ります。その後、からぶきしてください。

※本体内部に水などが入らないようにしてください。

■お手入れ時のお願い

- ・汚れを落とすとき、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- ・腕帯は洗濯できません。また、ぬらさないでください。

保管について

1 エアプラグを腕帯コネクタから外す

2 腕帯エア管を腕帯に軽く折り曲げて入れる

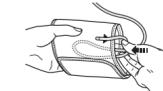
※腕帯エア管を無理に強く折り曲げたりしないでください。

■保管時のお願い

次のようなところに保管しないでください。

- ・水のかかるところ。
- ・高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- ・傾斜、振動、衝撃のあるところ。
- ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

長期間（3カ月以上）ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。



エラー表示が出たときは

エラー表示	原因	対処のしかた
	測定中に腕やからだを動かしたり、話をした	腕やからだを動かさないようにして、もう一度測定してください もう一度「EE」が表示されるときは手動加圧で測定してください （※「手動加圧のしかた」）
	測定中に腕やからだを動かしたり、話をした	腕やからだを動かさないようにして、もう一度測定してください （※「正しい姿勢を確認する」）
	エアプラグが外れかけている	エアプラグを奥まで挿入します （※「腕帯を巻く」）
	腕帯を正しく巻いていない	腕帯を正しく巻いてください （※「腕帯を巻く」）
	まくりあげた上着（下着）で腕を圧迫している	上着（下着）を脱いで腕帯を巻き直してください （※「腕帯を巻く」）
	腕帯が空気漏れしている	別売の新しい腕帯をお買い求めください （※「別売品について」） ※新しい腕帯にはエアプラグがついていません。エアプラグは捨てないでお使いください
	手動加圧時に、測定／停止スイッチを押し続けるなど、300 mmHg 以上加圧した	手動加圧時は、目的の数値まで上がったスイッチを離してください （※「手動加圧のしかた」）
	電池が消耗している	すべて同時に新しい電池と交換してください （※「電源を準備する」）
	機能の異常による故障です	オムロンお客様サービスセンターまで修理依頼をお願いします （※「オムロン健康商品のお問い合わせ」）

おかしいな？と思ったら

こんなとき	原因	対処のしかた
血圧値が異常に低く（高く）測定される	腕帯が正しく巻かれていない	腕帯を正しく巻いてください （※「腕帯を巻く」）
	測定中に会話をしたり腕を動かしたりした	静かに測定してください （※「正しい姿勢を確認する」） （※「測定 Q&A」）
圧力が上がらない	まくりあげた上着（下着）で腕を圧迫している	上着（下着）を脱いで腕帯を巻き直してください （※「腕帯を巻く」）
	エアプラグが正しく血圧計に接続されていない	正しく接続してください （※「腕帯を巻く」） 別売の新しい腕帯をお買い求めください （※「別売品について」） ※新しい腕帯にはエアプラグがついていません。エアプラグは捨てないでお使いください
測定／停止スイッチから手を離すと加圧が止まる	測定／停止スイッチを3秒以上押している	自動加圧で測定する場合は3秒以内に測定／停止スイッチから手を離してください （※「血圧を測定する」）
腕帯が短時間で空気漏れをおこしてしまう	腕帯の巻き方がゆるい	腕と腕帯のすき間がないようにピッタリ巻いてください （※「腕帯を巻く」） ※ピッタリ巻かないと腕帯に余分な圧力がかかり、腕帯の寿命が短くなります
血圧計が正常に動き、正しく測定しても… ・病院で測定してもらった値より低い（高い） ・測るたびに血圧値が違う		「測定 Q&A」を参照してください
加圧中に電源が切れる	長期間使用しなかったか温度変化により電池が消耗している	新しい電池と交換してください （※「電源を準備する」）
どのスイッチを押しても何も表示しない	電池が完全に消耗している	新しい電池と交換してください （※「電源を準備する」）
その他の現象	電池の ⊕ ⊖ の向きが間違っている	電池を正しく入れてください （※「電源を準備する」）
		測定／停止スイッチを押し直して、最初からやり直してください 電池を交換してみてください それでも直らない場合は、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください （※「オムロン健康商品のお問い合わせ」）

※上記の方法でも、正常に測定できない場合は故障が考えられます。商品の故障および修理のご依頼につきましては、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。※ごくまれにその方の体質上誤差を生じて測定できない方がおられます。このような場合にもオムロンお客様サービスセンターまでご相談ください。（※「オムロン健康商品のお問い合わせ」）

仕様

医療機器認証番号	222AGBZX00007000
類別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般的名称	自動電子血圧計
医療機器分類	管理医療機器
販売名	オムロン自動血圧計 HEM-7114
表示方式	デジタル表示方式
測定方式	オシロメトリック法
測定範囲	圧力/0～299 mmHg 脈拍数/40～180 毎分
測定精度	圧力/±3 mmHg 以内 脈拍数/読み取り数値の±5%以内
加圧	自動加圧方式（ファジィコントロール）
減圧	自動排気弁方式
排気	自動急速排気方式
電源	単4形アルカリ乾電池（4個）、専用ACアダプタ（AC100V）（別売）
電池寿命	約300回（単4形アルカリ乾電池使用時、室温23℃、腕周25cm、170mmHg加圧の場合）
装置寿命	5年もしくは30000回のいずれか早く到達した方（消耗部品を除く）
使用環境温湿度	+10～+40℃・30～85%RH
保管環境温湿度	-20～+60℃・10～95%RH
本体質量	約245g（電池含まず）
外形寸法	幅104×高さ64×奥行き128mm
腕帯	幅146×長さ446mm（質量約130g） エア管長さ600mm
腕帯保護	内部電源機器 B形装着部
付属品	腕帯（型式HEM-CR24、対象腕周22～32cm）、お試し用電池（単4形アルカリ乾電池4個）、取扱説明書（品質保証書付き）、医療機器添付文書
製造販売元	オムロンヘルスケア株式会社 住所：〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地 電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

【EMC適合】 本商品はEMC規格IEC 60601-1-2：2001に適合しています。本商品はJIS規格JIS T1115：2005に適合しています。

別売品について

別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンター（☎電話0120-30-6606）までご連絡ください。

・腕帯 型式HEM-CUFF-R24GY（HEM-CR24）

対象腕周22～32cm（上腕中央部）
エア管長さ60cm

この腕帯は本商品に付属しているものと同じですが、エアプラグはついていません。

※エアプラグは捨てないで新しい腕帯につけ替えてお使いください。

・専用ACアダプタ

型式HEM-AC-W5J（60100HW5SW）

別売の専用ACアダプタの接続のしかた

専用ACアダプタを利用すると、ご家庭のコンセントから電源を取ることができます。

- ・専用ACアダプタと電池を併用すると、電池の消耗が遅くなります。
- ※専用のACアダプタ以外はお使用にならないでください。

1 専用ACアダプタのプラグを、本体の専用ACアダプタ用コネクタに差し込む

2 専用ACアダプタをコンセントに差し込む



早期高血圧について

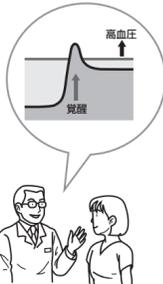
■早期高血圧とは

血圧は一日のうちでも、かなり変動します。

変動のしかたは個人差がありますが、正常な血圧の人では、起床後、徐々に上昇して昼ごろにピークになり、その後やや下がって夕方ごろにもう一度ピークとなり、また徐々に低下して深夜に最も低くなります。

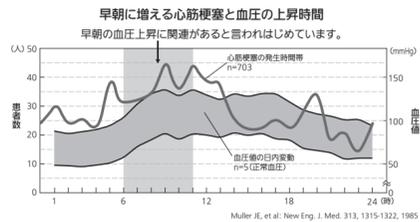
しかし、この血圧の変動パターンが変化して、朝方の血圧が急上昇するケースがあり「早期高血圧」と呼ばれ注目されています。

降圧剤を服用している方の場合、朝食後に薬を飲んで血圧が下がり、昼間に病院で血圧を測ったときには正常な値である可能性もありますので注意が必要です。



■心筋梗塞や脳卒中との関係

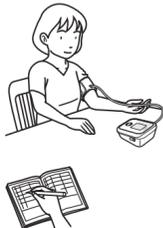
早期から正午にかけては自律神経が活性化されるため、血圧は高く、血液は固まりやすくなっています。心筋梗塞や脳卒中などの危険な病気が早期から正午にかけて多く生じている原因の1つと考えられています。医療施設で測る血圧ばかりでなく、家庭血圧を重視するのは早期の高い血圧が家庭血圧でしか捉えられないというも大きな理由の1つです。



■朝の血圧測定

早期高血圧を知るために、起床後1時間以内、排尿後、朝食前、降圧剤を飲んでいる場合は服用前に血圧を測定してください。

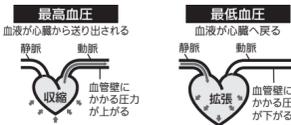
※血圧は常に変動しています。朝だけでなく、日中、就寝前など時間を決めて一定の期間測りましょう。測定した血圧値は記録しておいて医師の指導を受けてください（何度が測定した場合は必ずすべての値をメモしておきましょう）。



血圧豆知識

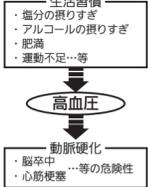
血圧とは

血液は、心臓というポンプの拍動（収縮したり拡張したりすること）によって動脈へ送り出されています。血液を動脈に送り出すときの圧力を「最高血圧」といい、全身を巡った血液が戻ってきて心臓が拡張したときの圧力を「最低血圧」といいます。



健康と血圧

血圧は日常生活や年齢の影響を受け変化しています。高血圧は動脈硬化が進み、脳卒中や心筋梗塞などの危険な病気を引き起こしやすくなっている兆候です。血圧の状態を知ることで、健康と生活習慣を見直すきっかけにしてください。



高血圧のめやす

■家庭血圧

近年、世界の主な学会では家庭血圧135 mmHg / 85 mmHg以上が高血圧とされています。必ず医師の指導を受けてください。



■病院での血圧

世界保健機関（WHO）、国際高血圧学会（ISH）では、病院での血圧測定をもとにして右図の血圧の分類を制定しています。これは年齢に関係なく病院でイスに座り、上腕で測定した値に基づいています。

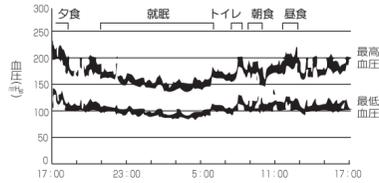
※低血圧に定義はありません。一般に最高血圧が100 mmHg未満の人が低血圧とみなされています。

※1999 World Health Organization-International Society of Hypertension Guidelines for the Management of Hypertension

Q 測るたびに測定値が違うのですが…

A 同じ時間帯で測定していますか？

血圧は1日の中でもこんなに変動しています。（10秒おきに測定）



上腕血圧のデータ（横浜市立大学医学部 朽久保 修 先生ご提供）

正しい血圧管理のために、毎日同じ時間帯に測定しましょう。

A 血圧はいろいろな要因で変動します

自宅で測定したときでも、次のようなときは測定値が変わることがあります。

- ・食事の後1時間以内
- ・お酒、コーヒー、紅茶を飲んだ後
- ・喫煙の後
- ・入浴の後
- ・運動の後
- ・排尿、排便の後
- ・測定中の会話
- ・緊張や不安で心が落ち着いていない
- ・室温が急に化した
- ・測定場所や環境がいつもと違う

A 続けて測定して、腕がうっ血していませんか？

腕は圧迫されると、手先に血液が溜まる、うっ血状態になることがあります。うっ血を治すには、腕帯を巻いたまま手を高く上げ、手のひらを握ったり開いたり運動を15回くらい繰り返してください。

Q 腕帯の締め付けで、痛みやしびれを感じるのですが…

A 一時的なもので、心配ありません

血圧測定時は、動脈の血液の流れを一時的に止まるまで締める必要があります。痛みやしびれを感じるがありますが、腕帯を外してしばらくすると治まります。

Q 家庭での血圧管理のコツは？

A 血圧値だけでなく、薬の服用や生活の状態も記録しましょう

毎日血圧を記録すると、ご自分の血圧の変動傾向を知ることができ、健康管理に役立ちます。また、医師の診断をうけるときにも大変役に立ちます。正確に判断するには、血圧値だけでなく測定条件（降圧剤等の服用・生活の状態など）を併せて記録しておくことをおすすめします。

測定 Q & A

（測定値が高い／低いときなど）

Q 病院での値に比べて低いのですが…

A 病院で測ったときに、緊張していませんか？

自宅では、気持ち落ち着いているため、病院で測るよりも20～30 mmHg 低くなる場合があります。自宅での安定した測定値を知っておくことが大切です。

A 測定時に、腕帯の位置が心臓より高かったのでは…

ひじをのせるテーブルや台が高かったりして、腕帯の位置が心臓より高くなってしまうと、血圧は低くなる場合があります。

Q 病院での値に比べて高いのですが…

A 降圧剤を飲んでいませんか？

時間の経過によって、薬の効果が切れると高くなる場合があります。医師にご相談ください。

A 腕帯の位置は正しいですか？

腕帯の位置がずれていると、動脈からの信号をとらえにくくなり、血圧は高めに測定されてしまいます。位置合わせマークの位置を確認しましょう。（※「腕帯を巻く」）

A 腕帯をゆるく巻いていませんか？

巻き方がゆるいと、圧迫力が動脈まで伝わらず、血圧が高めに測定されてしまいます。腕帯と腕の間にすき間がないように巻いてください。

A 前かがみやあぐらをかくなどして、測定していませんか？

前かがみ、あぐらをかく、ソファや低いテーブルでかがんで測るなどの姿勢は、腹部に圧力がかけたり、腕帯の位置が心臓よりも低くなるため血圧値が高くなる場合があります。

Q 測定する時刻はいつがよいですか？

A 朝なら起床後1時間以内、夜なら就寝前

朝に測定する場合は起床後1時間以内で、排尿後、朝食前（降圧剤を飲んでいる場合は服用前）に測定しましょう。夜に測定する場合は就寝前をおすすめします。そのほかの時間では、からだも心も安定しているときが適しています。また、同じ時間帯に測定することをおすすめします。

ホームページ <http://www.healthcare.omron.co.jp/>
※通信料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗品は、インターネットでもお求めいただけます。）